

台湾・南迴鐵路台東～潮州間電化工事を受注

2017年5月25日

日本信号株式会社

日本信号は、このたび士林電機廠股份有限公司と共同で、台湾・南迴鐵路台東～潮州間電化計画システム機電ターンキー工事を、交通部鐵路改建工程局より受注いたしました。

本案件は、台湾南部の台東～潮州間約120kmの区間を電化するもので、変電・電車線・信号等の各システムを含む機電システムの一括パッケージ契約案件です。

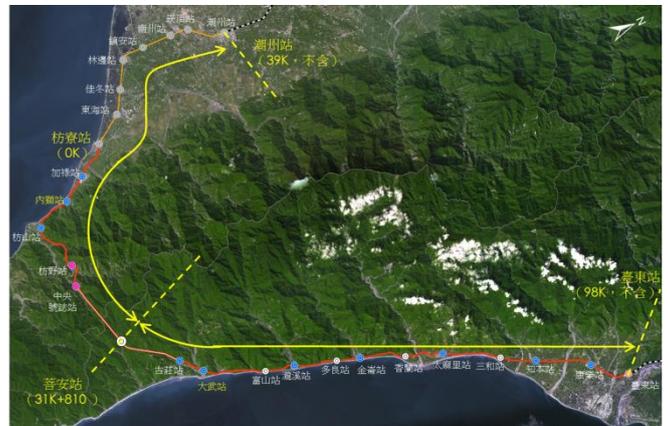
当社は信号システムを担当し、12駅の電子連動装置をはじめ列車検知装置・中間閉塞装置・踏切設備・電気転てつ機等を納入・施工いたします。

本工事の完成によって、台湾本島の全島を一周する台湾鐵路の本線全区間の電化が完了することになり、電車特急の直通運転等により当該区間の所要時間は、大幅な短縮が実現します。その結果、台北を起点として東回り（宜蘭・花蓮経由）・西回り（台湾高鉄経由）のいずれのルートでも約3時間半以内の旅行時間でほぼ対極に位置する台東まで到達することが可能となり、全島が「日帰り圏」となります。

台湾政府は近年、経済発展の基礎となる鉄道インフラの整備・近代化に注力しており、当社は「安全と信頼」の技術で、台湾の安全で快適なまちづくりに引き続き貢献してまいります。



現在（電化前）の佳冬駅構内



路線図

以上

問い合わせ先

総務部 〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング13階

Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail info@signal.co.jp